

## ■新しい学校を考える会を通じた意見と配置計画案の考え方

項目	2回分のワークショップの意見のまとめ	配置・平面計画案の考え方（意見の反映）
地域連携 施設開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>①地域利用できる場所は道路側のほうが利用しやすい。</li> <li>②家庭科室や多目的ホールなども利用したい。</li> <li>②地域の会議室がほしい。</li> <li>②陶芸教室など文化団体があるので、講師として来てもらうことで交流ができる。</li> <li>③児童・生徒とも交流できるような場所がほしい。</li> <li>④安平町の全公共施設を網羅して活用できるシステムがあるとよい。</li> <li>⑤バス停などの利便性についても配慮できると、地域住民も活動しやすい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①A案、C案、D案は、地域開放可能な施設を道路側に配置しました。B案は、大アリーナを丘側に配置することで、道路側への圧迫感を低減する案としました。</li> <li>②家庭科室や多目的ホール、創作アトリエ、音楽室などの特別教室や会議室を地域開放しやすい1階に配置しました。</li> <li>③多目的ホールや地域協働スペースを学校と地域の交流スペースと位置付けました。また特別教室前の通路もゆとりを持たせて交流スペースとしました。</li> </ul> <p>■今後の検討課題（町全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>④町内の公共施設利用のネットワーク化</li> <li>⑤新しい学校施設の利便性を高める公共交通システム</li> </ul>
アプローチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>①「学校の顔」となる室が道路側にあるとよい。</li> <li>②バスロータリーがあるとよい。</li> <li>②保護者の送迎をやすくしてほしい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校の顔となるアプローチに面して学校図書館などの地域開放できる諸室を配置しました。</li> <li>②D案は、駐車場をバスロータリー（送迎の一時停車スペース）として利用できるようにしました。他の案でも、駐車台数を減らすことができれば同様の考え方は可能です。</li> </ul>
敷地特性・ 気候風土 への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>①自然を残し、自然を感じたい。子どもたちに探検してほしい。</li> <li>②裏山に抜けられる動線を確保したい。</li> <li>③屋外通路は冬は寒いので、内部通路としたい。</li> <li>③冬季は寒いので、快適に過ごせるように断熱や空調を整備してほしい。</li> <li>④除雪の雪溜め場所、屋根の雪下ろしなど計画が必要である。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①既存の小川や丘に、教室や特別教室を面した配置としました。</li> <li>①A案は平屋として小川や丘に教室が直接出られる配置としました。</li> <li>①B案は低学年・中学年の教室が小川と丘に直接出られる配置としました。</li> <li>②地域玄関から丘に開いたスペースまで視線が通るように配置しました。</li> <li>③外壁面を減らした中廊下形式のコンパクトな構成とすることで、熱環境の負荷低減を図る案としました。</li> <li>④校庭側に除雪スペースを確保しやすいアプローチとしました。</li> </ul>
小中一体型 校舎	<ul style="list-style-type: none"> <li>①小中学校の時間割の違いを踏まえて音環境に配慮が必要である。</li> <li>②小中学校で共用する場所も成長段階に応じて使いやすくしてほしい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①小学校と中学校の教室ゾーンを分けた配置としました。</li> <li>②理科室など、授業時数の多い教室は小学校と中学校で分けました。</li> <li>②音楽室は多目的ホールと組み合わせることで、音楽の授業が同時に2展開できるようにしました。</li> </ul> <p>■今後の検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>②体格差に配慮しながら、施設を小中で共有することで、高機能な施設環境の整備を目指したい。</li> </ul>
交流の場、 発表の場	<ul style="list-style-type: none"> <li>①鼓笛隊等の発表ができる場、イベントができる場があるとよい。</li> <li>①学習成果を発信できる空間があるとよい。</li> <li>①交流の場となる空間があるとよい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①中アリーナにステージを設けて講堂として利用できるようにしました。</li> <li>①音楽室や家庭科室と多目的ホールを組み合わせることで、発表や食育などの交流活動が行いやすいようにしました。</li> </ul>
特別支援、 相談 スペース	<ul style="list-style-type: none"> <li>①特別支援教室はバリアフリーに考慮して、計画してほしい。</li> <li>①特別支援教室は沙龙的にみんなが使えるようにしてほしい。</li> <li>②教室以外に先生と保護者、先生と子どもなど話しづらいことも話し合いがしやすいような場がほしい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①特別支援学級は、普通学級と行き来しやすい配置としました。</li> </ul> <p>■今後の検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①学校施設のバリアフリー環境の整備</li> <li>②児童生徒や保護者と教職員が個別相談しやすい環境整備</li> </ul>
学校 図書館	<ul style="list-style-type: none"> <li>①蔵書を充実できるとよい。</li> <li>②カフェがあるなど居心地の良い図書館がよい。</li> </ul>	<p>■意見反映</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①蔵書冊数を充実し、ゆとりある読書スペースが確保できる図書館面積を用意しました。</li> </ul> <p>■今後の検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>②地域の人たちが気軽に来て寛げる地域協働スペース</li> </ul>
ICT環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>①ICT環境は更新できるシステムとしてほしい。</li> </ul>	<p>■今後の検討課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①更新しやすいICTシステムを構築し、将来に亘って継続的にICTの利便性を享受できる環境整備</li> </ul>

<p>体育館</p>	<p>①アリーナと教室を離れたほうが、音が聞こえないので学習に集中できる。          ②更衣室やトイレが必要。          ③じめじめした体育館は嫌なので、配置や設備を工夫してほしい。          ④公式戦ができる広さの確保。          ⑤アリーナにギャラリーがほしい。</p>	<p>■意見反映          ①A、B、D案は、体育館と教室ゾーンを分けた配置としました。C案は吹き抜けで体育館に一部の教室ゾーンが面しています。          ②更衣室やトイレを体育館の構成に確保しました。</p> <p>■今後の検討課題          ③体育館の通風を確保          ④公式戦が行えるアリーナやギャラリーの確保</p>
<p>屋外 運動施設</p>	<p>①トラックは300mが必須である。          ②テニスコートは早来中学校に元々3面あったので、3~4面はほしい。          ③トラックや野球場の重なりがないようにしてほしい。</p>	<p>■意見反映          ①300mトラックが敷ける広さを確保しました。          ②テニスコートを3面確保できるように検討しました。          ③野球場のダイヤモンドと200mトラックは重ならないようにしました。</p>
<p>防犯対策</p>	<p>①管理諸室の配置は防犯を考慮した配置がよい。          ②地域の人が学校にいることで防犯対策になるのではないか。</p>	<p>■意見反映          ①校務センターはアプローチの視認性など全体を把握しやすい場所に配置しました。</p>
<p>避難場所 ・避難所</p>	<p>①避難時にはアリーナのほかに多目的室でも過せるようにしてほしい。          ①家庭科室で炊出しできるようにしてほしい。          ②ピクルーフのように半屋外の天気の影響なく活動できる場があるとよい。          ②防災広場が必要である。          ③避難生活が少しでも快適となるような工夫をしてほしい。          ③最低限の暖房と照明が必要である。          ③夜間利用を想定した効率の良い発電システムがあるとよい。          ③プライバシーを確保できる場所も用意してほしい。</p>	<p>■意見反映          ①多目的ホールや家庭科室などの地域開放施設を体育館のまわりに配置し、避難時に利用しやすいようにしました。          ②地域玄関もしくは児童生徒玄関の前に大庇のあるオープンスペース（防災広場）を配置しました。</p> <p>■今後の検討課題          ③温熱環境やプライバシーの確保など、避難生活のQOL（クオリティオブライフ 生活の質）に配慮する。</p>